

令和8年度 学校経営方針

「一人一人が大切にされ、 未来に向かって地域とともに笑顔で進む学校」



小平市立小平第八小学校

校長 松本 雅史



学校目標

- ・◎思いやりのある子
- ・◎工夫する子
- ・○よく働く子
- ・○元気な子



コミュニティ・スクールとして16年目、
対話を通じて保護者・地域と一体となった学校づくり

よりよい授業をめざして！ —「こどもの学びに火をつける」—

•授業の視点

「やってみたい」「どうして？」という
知的好奇心の喚起

•探究プロセスの充実

「こどもが夢中になる」授業への挑戦

•教師の役割

こどもの学びを客観的に協議し
専門的な視点を交流して授業力
を高め合う



主体性を育む「こども発案」の活動

•本質的な活動

表面的な思い付きではなく、
教師が意図的に「問題との出会い」を創出

•行動の指針

「何のため」「誰のため」という
目的意識を常に意識させる

•協働のプロセス

問題を自分事として捉え、
仲間と共に解決に向けて行動する



キャリア教育&地域連携の核に！

- キャリア教育の視点

「よりよく生きる、周りをよりよくしていく」

モデルとの出会い

- まちづくり宣言の推進

「笑顔とあいさつでみんなをつなぐ
～心も環境もきれいなまち～」

- 交流の日常化

幼稚園、保育園、大学、公民館等との積極的な連携



安心・安全な教育環境（生徒指導）

- 「安心・安全」「どの子にも居場所を」
- 差別や偏見をなくし、お互いを尊重する心の育成
- チーム学年で、「いじめ未解決ゼロ」を徹底する



具体的な取組① 学習指導の充実

•新体制の導入

高学年での教科担任制（東京方式）の実施

•個別最適な支援

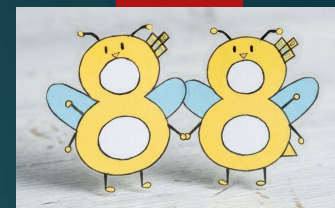
学習者用端末を活用し、児童の学びを支援

•国際的視野

海外の学校や留学生との交流等を通じ、
世界への視野を広げる



具体的な取組② 特別活動・行事



•学級活動の3本柱

合意形成力（学級会）、意思決定力（生活・食育）、
なりたい自分（キャリア）

•赤十字委員会（仮称）

こども発案で地域や世界のために行動する新たな委員会

•学校行事

異学年交流：兄弟学年遠足、ブロック班、はちの子祭り

学習発表会：2学期末（偶数学年）と

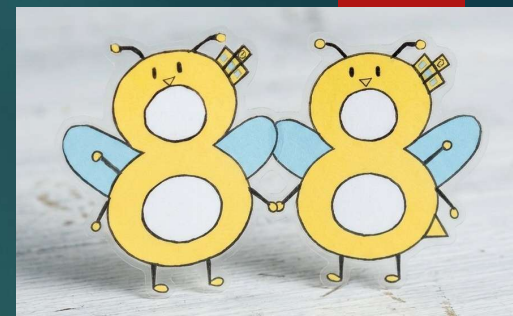
3学期（奇数学年）に分散実施

運動会：午前開催、「全校よさこい」の伝統継承

連合音楽会：第6学年が参加



運営組織の活性化と地域連携



<地域とともに>

- ホームページやオンライン通信による情報発信
- PTA、青少対八小地区委員会、放課後こども教室
地域見守りネットワーク、公民館などの地域施設、
地域幼稚園や保育園、大学との連携強化
- 小中学校連携（五小、八小、花小金井小、花小金井南中）
による教育課題の改善
- 「地域防災を考える会」等と連携した防災教育の推進



本年度もご理解とご協力を
どうぞよろしくお願いいたします。

